



このたび九州で発生した地震により、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。現在、製品発送において、地域により提供できない状況、またはお届けが遅れる場合がございます。お客様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。配送状況について詳しくはサポートセンター（0120-676-601）までお問い合わせください。

**<春のキャンペーンもうすぐ終了！4月30日まで>**

先月のナチュラルヘルスニュースや、メルマガをご覧になった方はご存知のとおり、「ネオクレンズ」による解毒で体内の有害物質が減ったことが多くのモニター血液検査で証明されています。

どんなに普段の生活に気をつけていても知らず知らずのうちに体内には毒素が溜まってきてしまいます。

このお得な機会に「ネオクレンズ」で解毒してみませんか？

4月30日まで

「ネオクレンズ」4本セットご購入の方に通常の2倍の40ショッピングポイントをプレゼント！

40ショッピングポイントでどんなものに交換できるの？

一例ですが、「ネオスプリング」、「おなかサポートチュアブル」、「スーパーBプラス」、「ネオバランス」など、どれも40ショッピングポイントであればもらえるものばかりです。

ポイントを利用して、普段は飲んでいない栄養補強に挑戦してみるという手♪も



◆「ネオクレンズ」4本セット  
(商品番号：4045) **価格200ドル**

**「ネオクレンズ」90日間の解毒プログラム**

90日間の取り組みについては、「ネオクレンズ」4本が必要になります。お得なこの機会に是非どうぞ！

まず単品で試したい方は、1本からご購入もいただけます。

◆ネオクレンズ(1本) 商品番号：2945 価格：58ドル

\*こちらはダブルショッピングポイントは適用されません

**<飲み方の目安>**

1日1～3カプセルを目安。

空腹時がおすすめですが、食べ物と一緒に摂ってもよいです。

◎90日間の解毒プログラムにつきましては  
製品に同封される説明書をご覧ください。

●使用上の注意●高温、直射日光、湿気の多いところに保管しないでください。天然原材料を使用しているため、製品によって色や味に差が生じることがありますが、品質には問題ございません。

## << ネオクレンズ栄養成分 >>

海洋植物栄養素ブレンド（クロレラ、スピルリナ、ケルブ）、スーパーグリーンブレンド（ブロッコリースプラウト、アルファルファ、大麦若葉、小麦若葉）

### ネオクレンズQ&A

#### Q1)どんな人におすすめですか？

A1)小さいお子様からシニアの方までの幅広い世代の方におすすめします。私たちは、日々何千もの毒素や化学物質にさらされています。空気や食物、水、また薬物などを通して体内に知らず知らずのうちに多くの毒素が取り込まれています。深刻な健康問題を引き起こす前に、体に溜まった有害物質を取り除きましょう。

#### Q2)摂取上の注意事項はありますか？

A2)薬について、抗凝血剤（ワーファリンなど）との併用はできないため、ご注意ください。またピルの併用は、好転反応により、経血量が増えたり不正出血のような女性特有のトラブルに似た症状がでることもあるため、薬の評価ができなくなるのでおすすめしていません。長期間薬を使用している（使用していた）方、多種類の薬を使用している（使用していた）方などは、まずは1カプセルから様子を見ながら始め、低用量（1日1～2カプセル）で継続するなどゆっくりと取り組むことが大切です。その他薬の飲み合わせなどについては、ユーザーグループまでお問い合わせください。

#### Q3)ネオクレンズ1本が1ヶ月分ですか？

A3)90日間のプログラムを実行するためには、ネオクレンズ4本が必要です。メンテナンス（プログラム実施後の継続摂取）の場合は、1日3カプセル目安で、ネオクレンズ1本で40日分です。

#### Q4)ネオクレンズは子どもに摂らせてもいいですか？

A4)小さいお子さんも摂れます。体重10～20kgあたり：1日1カプセルを目安。カプセルで摂れない場合は、中身を出して、食べ物や飲み物などに混ぜてもよいです。健康問題や発達等が気になるお子さんの場合は、取り組みが通常と異なる場合がありますので、ユーザーグループまでご相談ください。

#### Q5)妊娠中・授乳中はやらない方がいいですか？

A5)ネオクレンズを開発したギブソン医師によると、妊娠中・授乳中も低用量（1日1～2カプセル）で継続することは赤ちゃんのためにも有益とのこと。妊娠中も低用量を守れば安全に取り組むことは可能ですが、普段よりも体調の変化など敏感な時期ですので、好転反応がでる可能性も考慮した上で実施については検討してください。ユーザーグループとしては、できれば妊娠前に90日間のプログラムを済ませておくことをおすすめします。妊娠中・授乳中に実施できなかった場合は、赤ちゃんが離乳食が始まった頃に、まずネオガードチュアブルを粉状にして与えてあげてください。時期がきたらネオクレンズ（10キロ～20キロ/1日1カプセル目安）の開始について考えてみましょう。

#### Q6)持病があるのですが、いきなり解毒プログラムを実施しても問題ないでしょうか？

A6)解毒を効果的に実施するためには、ある程度体力が必要になってきます。持病がない方でも、解毒の取り組み自体が初めての方の場合、まずは栄養補強を最低でも1～3ヶ月程度摂ってからがおすすめです。また持病のある方は栄養補強を最低3ヶ月以上摂って、体力がしっかりとついた後で考えてみましょう。取り入れる時期については、ご相談いただければ体調などを伺った上で提案させていただきます。プログラム実行時は体力を使いますので、栄養補強も一緒に摂るようにしましょう。

#### Q7)どんな好転反応がでますか？好転反応が酷い場合はどうしたらいいですか？

A7)好転反応は、その方の弱い部分にでることが比較的多いですが、一般的な好転反応例として、だるい、眠い、風邪症状（咳や発熱、喉の痛みなど）、痛みが移動する、検査数値の変化、湿疹、かゆみ、イライラ、便秘、下痢、頭痛、吐き気などがあります。また女性の場合は、一時的な生理周期の乱れや経血量が増えたり、不正出血のような症状がでることもあります。好転反応が出た時は、お水をしっかりと摂ることも効果的ですが、あまりにも反応が辛い場合は、無理をせずにサプリメントの量を減らしたり、場合によっては一旦お休みして様子を見ながら再開していただくとよいでしょう。お困りのことがありましたら、ユーザーグループへ相談してください。

#### Q8)解毒プログラムを年に何度も実施してもよいですか？

A8)90日間のプログラムは年に2～3回取り組んでも大丈夫です。

## ＜サプリメントアドバイザーエッセイ＞

### ～ホルモンバランスについて考えてみましょう～

クエスト社のサプリメントをご利用頂いている方の多くは女性です。女性は家族の健康にも気を配る役目をこなすことも多く、ご自身の体調を二の次にしている方もいらっしゃるようになります。でも、女性が健康で生き生きとしていることはとても大切です。今日は、女性のホルモンについて考えてみましょう。

「更年期」というと、まだそんな年じゃないし・・・と思う方もいるかもしれません。たしかに実際45～55歳くらいが更年期とされますが、卵巣の働きは30歳くらいをピークにゆるやかに衰え始めます。つまり30代から卵巣から出る卵胞ホルモンの分泌は徐々に少なくなっていきますので、30代でも体調の変化を感じる方もいるようです。また、出産後にホルモンバランスを崩す方も多いようです。

更年期に表れる可能性のある「体調の変化」にはどんな症状があるかご存知でしょうか？

調べてみると、非常に多岐に渡ります。

花王のHPにまとめてありましたので、こちらに引用させていただきます。（表現を変えたところもあります）

- 1 肩こり、腰痛、手足の痛み、
- 2 疲れやすい、
- 3 腰、手足の冷え、
- 4 怒りやすい、イライラ、
- 5 めまい、吐き気、
- 6 憂鬱、
- 7 胃腸の調子が悪い、
- 8 寝付きが悪い、眠りが浅い、
- 9 汗をかく、
- 10 息切れ、動悸

この1～10は症状が出た方が多い順に並んでいます。「えっ、肩こりや手足の痛みも？」と思っただ方もいるかもしれません。これを「関節痛」と書いている婦人科の医師もいます。こういう症状に対して、痛みがあるから鎮痛剤、憂鬱だから抗うつ剤、胃腸がよくないから胃薬、寝付きが悪いから睡眠薬、といった化学薬品による対症療法をしているとどうなるのでしょうか？

特に最近感じるのは、若くても食べ物の問題などでホルモンバランスを崩している方が多いこと、また女性の場合は更年期前後には、それまで女性特有の問題が全くなかった方でも、様々な変化が起きることがあります。また、何らかの病気がある場合、更年期までしばらくあるという方でもホルモンはお互いに影響し合っていますのでネオバランスを足すことで体調を上向けてくれる場合があります。

他のサプリメントだけで体調が今ひとつという方は、自然なハーブでホルモンバランスを整えてくれるネオバランスを見直してみてください。

### クエスト商品☆体験談募集中！



あなたの体験談を募集しています。形式、字数は問いません。掲載させていただいた方には、50ショッピングポイント（約6,000円相当！）を進呈いたします。

[info@questuser.jp](mailto:info@questuser.jp) までお送りください♪

## ネオフレックスと膝痛（母の体験） （K様 埼玉県）

私の母は現在86歳ですが、5年ほど前に腰椎すべり症の手術を受けてから杖をつかなくては歩けなくなり、どこへ行くのにも杖が必要でした。そのため体のバランスが悪くなり、膝に痛みが出るようになってしまいました。

あまりに辛そうなのでネオフレックスが役に立てばと思い、毎日2-3粒を飲んで貰いました。

1ヶ月が過ぎた頃から歩くときの痛みが楽になったようで、その後もずっと飲み続けています。

半年を過ぎた頃、玄関前で散歩から帰った母を見ると杖を持っていません。どうしたのかと聞くとはっとして、杖を持っていないことに自分で気づき驚いていました。玄関から出るときに全く痛みを感じなかったのも、そのまま外出してしまったとの事。家の玄関は日本家屋なので段差が40cmくらいありますが、その段差でも普通に下りられたと言っていました。

現在もネオフレックスを飲んでおり、元気に散歩や買い物に行っています。念のため杖は持って出かけていますが、膝痛はほとんどなくなったと言っています。

---

## ネオクレンズの解毒プログラムを経験して （Y様 福島県）

ネオクレンズ使用前の検査結果の数値が悪く、プログラムの効果に対する期待値が高まりましたが、朝・昼とサプリメントを飲むだけなので、こんなに簡単な事で数値が下がるものなのか不安もありました。

30日後の検査結果は、少しですが数値に変化がありましたので、1粒ずつ飲み始めて30日で変化があるならと90日後が楽しみになりました。

サプリメントは、食事の支度を始めるときに飲めばよいのでとても簡単でした。肌の調子は一時期悪くなりましたが、今考えると毒素が出ていたのかもしれない。

プログラム開始前には以前にも重金属の解毒のサプリメントを使用したことがあったので検査の数値はそんなに悪くないと思っていましたが、想像以上に数値が悪く驚きました。それだけに、90日後に数値がだいぶさがっているのを見たときはとてもうれしくなりました。また気になっていたセシウムやストロンチウムの数値までもが下がっているのには驚きました。

栄養素については、意識して野菜を摂ったりということ以外、食生活で特に気配りをしていただけではないのですが、90日後にはかなり改善されていて驚きましたし、これからはもっと食事内容に気をつけようと思いました。

どんなに食事に気をつけていても、重金属を摂取しないようにするという事は不可能のように思います。でしたら、摂取してしまったものは出来るだけ早く体外に出してしまうしかありません。

食事の前に摂るだけで速やかに解毒ができるというのは理想的ではないかと思います。

**ユーザーグループオリジナル小冊子のダウンロード版を会員様に限り、無料進呈中!**

クエスト会員様に限り無料で、ユーザーグループオリジナル小冊子「アトピーと向き合う」、「リウマチ/膠原病と向き合う」のダウンロード版をお読みいただけます。

☆ご希望の方にはリンクをお送りしますので、ユーザーグループメール：[info@questuser.jp](mailto:info@questuser.jp) または、電話：03-3969-9070までご連絡ください。なお、ユーザーグループのHP (<http://www.questuser.jp>) からもお申し込みいただけます。

(1冊子につき、お1人様1回限り無料でご利用いただけます。2回目以降の請求は有料となりますのでご注意ください)

☆冊子版(500円/手数料・送料込)につきましては、現在、「アトピーと向き合う」のみございます。

ご希望の方はユーザーグループのHP (<http://www.questuser.jp>) からお申し込みください。



**①『アトピーと向き合う～脱ステ・脱プロ・自然療法～』(全64ページ/画像集あり)**

ステロイド外用薬を約15年、免疫抑制剤を約3年使ってきた著者が、自然療法でアトピーを克服してきた記録。アトピーに限らず、体の不調を克服したいと思うすべての人に読んでもらいたい1冊です。

\*巻末には、24年間ステロイドを使用し内臓障害を併発しながらもアトピーを完治させたユーザーグループのアドバイザーによる、自然療法を始める前に、心理的、社会的に準備しておくべき要点を6ページにわたりまとめました。

**『アトピーと向き合う～脱ステ・脱プロ・自然療法～』目次**

はじめに	2
01アトピー経歴	5
02薬を断ったきっかけ	8
03脱ステ後の治療①～通院していた頃～	9
04脱ステ後の治療②～「治してもらおう」という意識を捨てる～	12
05脱ステ前に試みたこと～体の中をキレイに～	13
06好転反応という考えに出会う	15
07栄養補強に出会う	17
08好転反応の嵐を乗り越える	19
09腸クレンジング～傷がない柔らかい肌～	27
10重金属の解毒①	29
11重金属の解毒②	33
12ヒールとメンドによる解毒	39
13二度目の腸クレンジング、ヒールとメンド&近況	50
14アトピーについて思うこと	52
15アレルギーマーチってご存知ですか?	54
おわりに	55
自然療法で完治を目指す前に サポートスタッフより	56
編集後記 クエスト・ユーザーグループ	62

画像集 I  
p.23~

画像集 II  
p.35~



**②『リウマチ/膠原病と向き合う』(全82ページ)**

リウマチ/膠原病からの回復を目指して、自然療法に取り組んでいる方向けのガイドブックです。

リウマチ/膠原病を解決しようとクエスト社の製品を使い始める方は大変多くいらっしゃいます。健康問題を解決するには、病気についてきちんと理解し、どのように生活を見直していったら良いのかを知ることが大切です。体に良いとされていることが、リウマチ/膠原病の方には無理がある場合もあります。また、回復過程に、さまざまな体調の変化が訪れます。回復のためには、そうした変化を好転反応として、きちんととらえ、自分の体調と向き合い「治してもらおう」という考え方から離れ、自分の心とも向き合う必要があります。そのためのヒントをまとめました。ご家族の方にも読んでいただきたい一冊です。

\*巻末の体験談集IIでは、多くのリウマチ/膠原病から卒業した方の例の中から、2人の方の回復過程を詳しくご紹介した未発表の体験談も掲載しています。回復途上の皆様の参考にしていただければ幸いです。

『リウマチ／膠原病と向き合う』目次

1 リウマチ／膠原病とは？・・・7  
 2 検査について・・・10  
 <検査数値の見方>  
 3 リウマチ／膠原病の治療・・・12  
 4 食事を見直す・・・14  
 <食事の注意点>  
 5 生活習慣を見直す・・・19  
 6 好転反応の乗り越え方・・・25  
 ◆痛みへの対処の仕方  
 7 サプリメントによる栄養補強  
 ～お勧めのサプリメントと飲み方・・・30  
 8 リウマチ／膠原病を治そう  
 ～完治のために・・・34  
 ◆薬を止める時期の注意点  
 ◆リウマチ／膠原病患者の家族の方へ  
 9モチベーション維持のコツ・・・38  
 10 治る人、治らないはここが違う・・・41  
 <治る人>  
 <治らない人>  
 11健康を維持する／さらなる健康を手に入れる・・・42  
 体験談集Ⅰ・・・44  
 自然療法のみで回復した方たち  
 薬+自然療法で回復した方たち  
 参考体験談：繊維筋痛症のような症状から解放されました  
 体験談Ⅱ・・・53  
 10年間のステロイド注射から卒業しました  
 リウマチ症状、強膜炎、シェーンゲレン症候群からの回復  
 薬を併用しながらリウマチを卒業しました

薬剤師健康コラム

薬剤師専門相談の例・・・11  
 痛みと鎮痛剤のおはなし・・・23  
 季節ごとのアドバイス・・・43

コラム

ステロイド外用薬と痛み・・・11  
 断食療法について・・・16  
 現代型栄養失調について・・・17  
 腸内環境と免疫力・・・18  
 自分の治癒力を信じる・・・26  
 腹式呼吸法と丹田式呼吸法について・・・28  
 家事との関係・・・34  
 生活の工夫・・・35  
 妊娠と出産・・・36  
 子育てと治療・・・36  
 関節の変形・・・37

Q&A

冷え取りはいつまで行えばよいのでしょうか？私は冷えてないと思うのですが好転反応と悪化の区別がつきません  
 早く治したいのですが、サプリメントや水はたくさん飲んだ方が効果的ですか？  
 免疫力を上げるサプリメントはリウマチを悪化させ、クスリの効果を減らしませんか？  
 治った後もサプリメントを飲まなければいけませんか？  
 どうしても早く症状を取り去りたい  
 関節の変形が怖くて不安が大きい  
 薬は絶対止めた方がよいですか？

<クエスト・ユーザーグループからのお知らせ>

☆ユーザーグループでは、お勧めのサプリメントやサプリメントの効果的な飲み方、好転反応の乗り越え方、ご予算に応じたサプリメントのご提案・・・など、電話、またはメールにて相談を承っております。また、様々な健康問題を抱えている方のために、電話での専門相談（予約制／無料）もお受けしています。安心してクエスト製品をお使いいただくためにも、お気軽にご利用下さい。

～「リウマチ卒業生による相談」が始まります～

このたび、リウマチから卒業したスタッフによる卒業生相談が始まることになりました。（要予約）  
 脱薬時の不安など経験者だから分かることとお話頂けます。

5月の予定は次の通りです。9日 23日 30日 いずれも 13時、14時、15時

薬剤師専門相談日程

4月：19(火)、25(月)、27(水)

5月：10(火)、13(金)、16(月)、23(月)、25(水)、30(月)

※予約時間は、いずれも10時、11時、12時の1日3枠です。

★留守番電話対応について★

ユーザーグループの電話相談時間は、現在のところ平日10時～16時のため、仕事などでご相談できないという方やメールを書く時間がないという方のために、受付時間帯以外は、留守番電話でご用件を承っています。代表電話番号03-3969-9070に電話を頂きますと、メッセージが流れますので、その後、会員番号、お名前、ご相談内容をはっきりとお伝えください。そして最後に、こちらからお返事するのにご都合の良い方法（電話、メールなど）をお知らせください。

◎薬とサプリメントの飲み合わせなど、メールでのご相談もお受けしております。お気軽にお問い合わせください。

☆サプリメントの相談や、専門相談の予約（薬剤師相談）は、[info@questuser.jp](mailto:info@questuser.jp)  
 または、電話03-3969-9070（10～16時 土・日・祝日を除く）までお気軽にどうぞ。

<クエスト・ユーザーグループ>

●WEBサイト：<http://www.questuser.jp>

●ユーザーグループ・ブログ  
<http://d.hatena.ne.jp/questuser/>